



株式会社

エービーエム

2018年度

# 環境経営レポート (米沢市児童会館)

2018年4月～2019年3月

発行日：2019年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、  
真心のサービス



環境経営レポート部門



®環境省  
エコアクション21  
認証番号0011545



## 社 是

私達は、技術・知識の向上に努め  
安全・安心・清潔のサービスをモットーに  
快適な環境を社会へ提供します。

## 経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。  
私達は 事故ゼロを継続します。  
私達は 不祥事案を撲滅します。  
私達は 環境方針を推進します。

## 環 境 経 営 方 針

### 環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

### 環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日:平成28年6月1日

最終改定日:令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

## 2. 組織の概要



### 2-1. 事業者名及び代表者氏名

- 株式会社 エービーエム
- 代表取締役社長 赤間俊明

### 2-2. 所在地

- 本社 〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田 584-2
- 指定管理施設「米沢市児童会館」：〒992-0052 米沢市丸の内1-3-47

### 2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者：企画・人事部部长 田口浩之
- 施設環境管理責任者：加藤俊彦
- 連絡先：TEL0238-23-0161 FAX0238-21-7494
- Email：info@yonejidou.jp

### 2-4. 施設概要

どなたでも自由に来館して遊んだり、学んだりするところです。土曜日、日曜日、祝日は各種クラブや講座、プラネタリウムの投映を行っています。置賜地区唯一のプラネタリウム施設は五藤光学で制作された最新型の光学・デジタル併用のプラネタリウム「PANDORA II」です。それぞれの年齢にあわせたメニューで皆様のお越しをお待ちしております。

- 1983年（昭和58年）10月1日開設
- 構造：鉄骨コンクリート造り 地上2階建
- 施設内容：多目的ホール、工作室、ロビー、図書コーナー、音楽室、プラネタリウム室、事務室など
- 規模：1716.55㎡
- 常勤社員：6名（正社員4名、パート社員3名）
- 施設キャラクター：ようざんくん



### 2-5. 施設利用状況

事業年度	平成27年度 (H27.4~H28.3)	平成28年度 (H28.4~H29.3)	平成29年度 (H29.4~H30.3)	平成30年度 (H30.4~H31.3)
事業規模				
施設利用人数(人)	81,947	78,540	75,436	70,556
うちプラネタリウム観覧者	9,306	7,833	6,993	6,628



### 3. 環境目標とその実績



#### 3-1. 環境負荷の現状(平成30年度環境負荷自己チェック結果より)

##### ■ 二酸化炭素排出量

※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H28年度東北電力(調整後:0.548)を用いています。

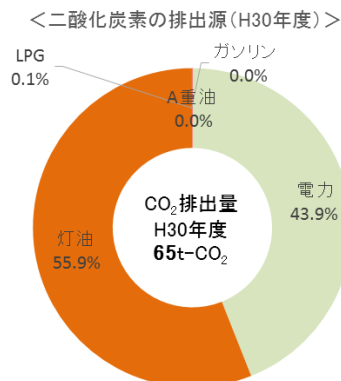
1) 当館における平成30年度のCO<sub>2</sub>排出量は合計65,660kg-CO<sub>2</sub>となっており、前年度比9%削減しました。これは平均的な一般家庭14軒分の排出量に相当します。(平成29年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,480kg-CO<sub>2</sub>: 出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)

2) 当館から排出されるCO<sub>2</sub>の55.9%は灯油の使用に伴うもので36,676kg-CO<sub>2</sub>(前年比9.7%減)、次いで電力の消費に伴うものが43.9%、28,838kg-CO<sub>2</sub>(前年比7.1%減)などとなっています。

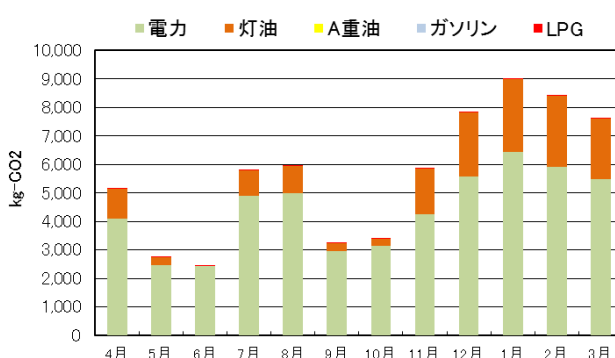
3) 電力は事務所の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、灯油は空調機ボイラー運転、事務所の暖房用、LPGは給湯用となっています。

4) 月別のCO<sub>2</sub>発生量は夏期の7月、8月と冬期間11月~3月に多くなっています。これは、当館の空調機は吸収冷温水機を使用しているため、冷房時、暖房時ともに灯油を使用するため、同時に電気を使用するため、増加するためです。また、7月、8月は開館時間を30分延長していることも理由に考えられます。

5) 以上のことから、灯油使用量の削減と電力使用量の削減が重点課題であるとなりますが、当館は照明器具のLED化を積極的に実施しており、ほぼ館内の照明はLED化しているため、空調機の代替時には、省エネ機器への交換などを行政に提案し、実施していくことが必要であると思います。



<月別二酸化炭素排出量(H30年度)>



##### ■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物: 可燃ごみ、紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。紙類(再生資源)が最も多く265kg、次いで可燃ごみが193kg、その他不燃ごみで34kgでした。リサイクル率は57%となっていました。

可燃ごみは利用者の持ち込みのゴミや、従業員の持ち込みはほとんどなく主にシュレッダーゴミで、講座などの個人情報の入った書類はシュレッダーをかけているためです。

■産業廃棄物: 最も多かったのは廃プラで主に壊れて使用できなくなった遊具を排出したものです。

##### ■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間633m<sup>3</sup>(前年度718m<sup>3</sup>)使用し、下水道に排出しております。昨年度より11%減少しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い)のほか、花壇の水遣りなどです。

##### ■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、本社・南陽営業所データに含まれています。

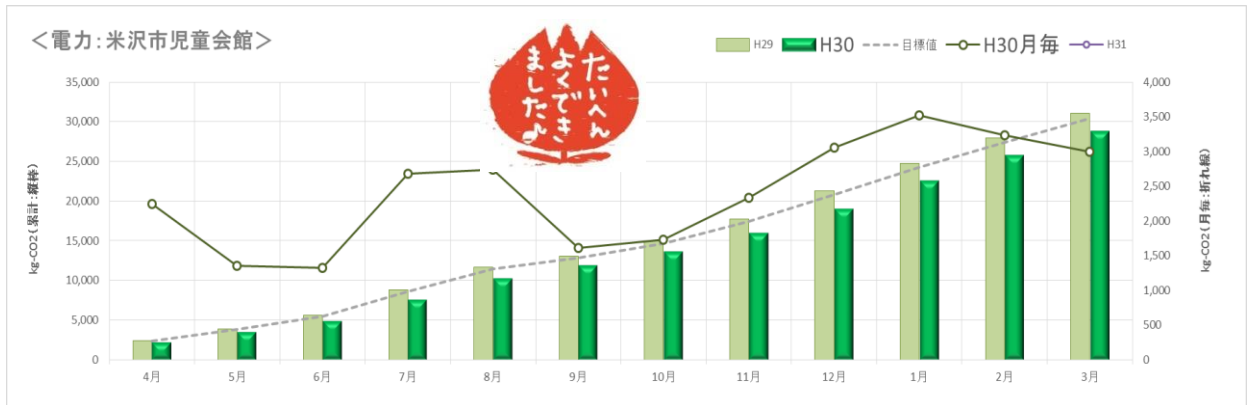


### 3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

#### ■ 二酸化炭素排出量（電 力）

【H30年度目標】 H29年度比2%削減  
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比10%削減



#### 【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

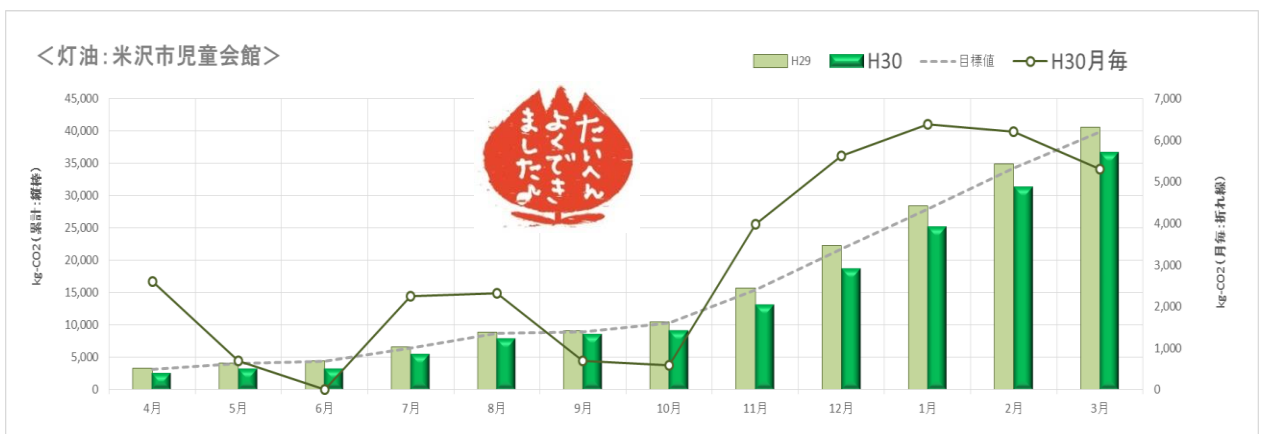
- 基準年度実績：31,051kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間目標：30,430kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間実績：28,838kg-CO<sub>2</sub>
- 増減量：-2213 kg-CO<sub>2</sub>
- 増減率：-7.1%

#### 【評価コメント】

2階廊下、音楽室の照明をLED化し、ホールの冷暖房もお客様の快適性に影響のない程度で削減し、また、利用者へも節電の省エネへの周知を行った結果、目標達成することができました。

#### ■ 二酸化炭素排出量（灯 油）

【H30年度目標】 H29年度比2%削減  
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比10%削減



#### 【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

- 基準年度実績：40,613kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間目標：39,801 kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間実績：36,676 kg-CO<sub>2</sub>
- 増減量：-3,937 kg-CO<sub>2</sub>
- 増減率：-9.7%

#### 【評価コメント】

昨年度と比較して、暖冬だったため暖房稼働時間が大幅減少し、結果大きく目標を達成することができました。



## ■ 二酸化炭素排出量 (LPG)

【H30年度目標】 H29年度比2%削減

【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減

### <LPG:米沢市児童会館>



#### 【取組結果】 (取組期間: H30.4~H31.3)

- 基準年度実績: 159.7kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間目標: 156.5kg-CO<sub>2</sub>
- 取組期間実績: 145.4kg-CO<sub>2</sub>
- 増減量: -14.3kg-CO<sub>2</sub>
- 増減率: -8.9%

#### 【評価コメント】

これまで、お湯を沸かす際は毎日やかんで湯を沸かしていたが、電気ポットに切替え、また、スタッフの省エネ意識が浸透し、結果削減に成功、目標を達成することが出来ました。

## ■ 水使用量

【H30年度目標】 H29年度比2%削減

【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減

### <水:米沢市児童会館>



#### 【取組結果】 (取組期間: H30.4~H31.3)

- 基準年度実績: 730 m<sup>3</sup>
- 取組期間目標: 715m<sup>3</sup>
- 取組期間実績: 633m<sup>3</sup>
- 増減量: -97 m<sup>3</sup>
- 増減率: -13.3%

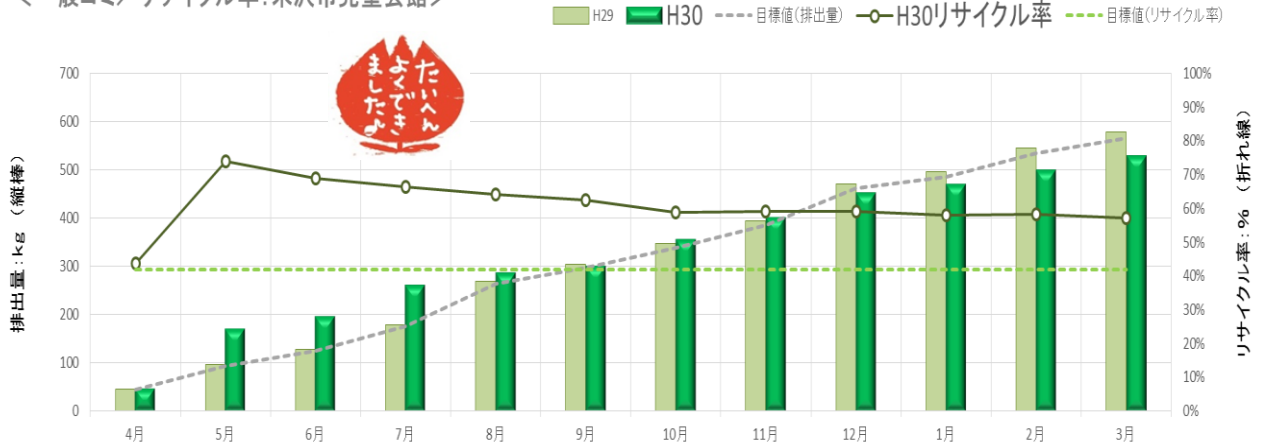
#### 【評価コメント】

スタッフの節水意識や館内の掲示などで、節水を周知したこと、また昨年度より若干来館者数が減少したことで結果目標を達成することができました。

## ■ 一般廃棄物排出量

【H30年度目標】 H29年度比で排出量2%削減／リサイクル率2%向上  
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比で排出量10%削減 リサイクル率10%向上

＜一般ゴミ/リサイクル率:米沢市児童会館＞



### 【取組結果】 (取組期間: H30.4～H31.3)

- 基準年度実績: 排出量 578kg リサイクル率 40%
- 取組期間目標: 排出量 566kg リサイクル率 42%
- 取組期間実績: 排出量 529kg  
リサイクル率 57%
- 増減量: 排出量 -49kg リサイクル率 +17%
- 増減率: 排出量 -8.4%

### 【評価コメント】

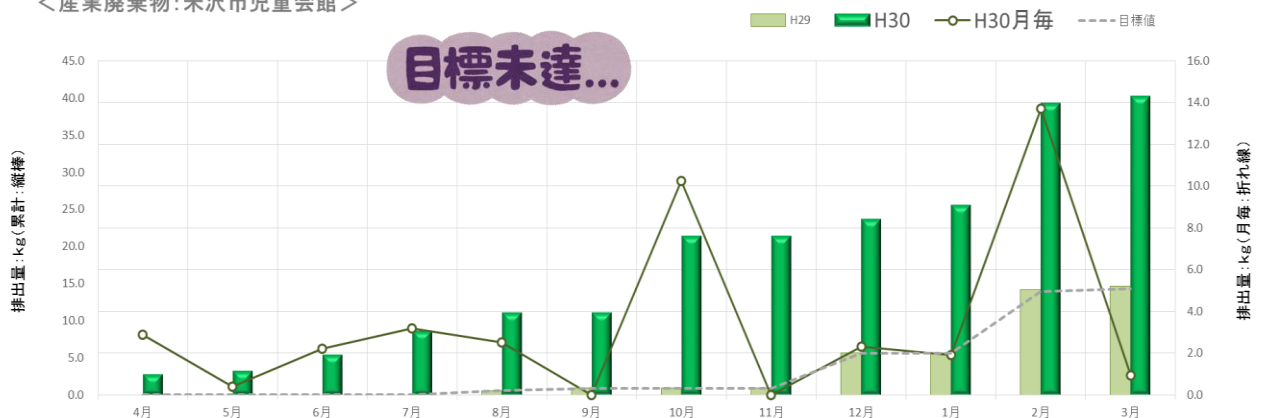
年度替りの整理をした際に書類の排出が増加し、前年度を越える月もありましたが、スタッフに再度、省エネ、再資源化を教育することで、トータルでは目標を達成することができました。また、排出したゴミの多くが古紙だったため、リサイクル率も高く、結果目標を達成することができました。

## ■ 産業廃棄物排出量

【H30年度目標】 H29年度比2%削減  
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比10%削減を維持



＜産業廃棄物:米沢市児童会館＞



### 【取組結果】 (取組期間: H30.4～H31.3)

- 基準年度実績: 14.6 kg
- 取組期間目標: 14.0kg
- 取組期間実績: 40.3kg
- 増減量: +25.7kg
- 増減率: +176.2%

### 【評価コメント】

昨年度よりも大きく増加した原因は、壊れて使用できなくなった遊具を廃棄したこと、館内のLED化に伴い蛍光灯を廃棄したことです。結果、目標を達成することが出来ませんでした。

## ■ グリーン購入

【H30年度目標】グリーン購入率70%以上  
 【中期目標（H28～32）】グリーン購入率80%以上

＜グリーン購入：米沢市児童会館＞



【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

- 取組期間目標：70%
- 取組期間実績：9%

【評価コメント】

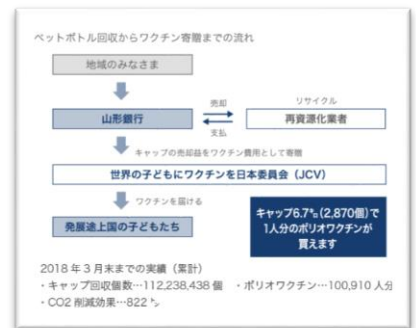
施設の特徴によって購入したいものがグリーン商品でないことが多く、結果目標達成することができませんでした。

## 児童会館社会貢献活動

### エコキャップ推進運動について

米沢市児童会館では、平成25年に開館30周年を記念してペットボトルのキャップを使ったキャップアートを作成したことをきっかけに、毎年、エコキャップ推進運動に取り組まれている山形銀行西米沢支店を通して「世界の子どもにワクチンを日本委員会」から発展途上国にワクチンを届けていただいています。

平成25年から寄贈したペットボトルキャップの総数は、平成30年度分を含めると、358,000個で、123人分のポリオワクチンを発展途上の子ども達に送ったこととなります。この活動は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」によりますとSDGsの3、12、17に該当します。



山形銀行様HPより



	個数	ワクチン換算
H25	22,000	7
H26	24,000	8
H27	81,000	28
H28	96,000	33
H29	78,000	27
H30	57,000	20
合計	358,000	123



「世界の子どもにワクチンを日本委員会」HPより



## 4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



### <評価判定の目安>

- …実施済。80%以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。
- △…一部未実施。50～80%の社員が取組んでいる。50～80点ぐらいの満足度である。
- ×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

環境経営 目標	活動・取組項目	活動の具体的内容 (どのように)	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	備考、是正処置 の必要性等
二酸化炭素 排出量	■消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	○	○	○	○	
		■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	-	-	-	-	
		■使用していない部屋のエアコンはOFF	○	○	○	○	
		■定期的にエアコンのフィルターを清掃	○	○	○	○	
		■不要な照明は消灯	○	○	○	○	利用者へ掲示物による周知開始
		■クールビズの推進(機能性下着の着用)	○	○	/	/	
		■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)	/	/	○	○	
		■パソコンは省エネモードで使用	○	○	○	○	
		■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	○	○	/	/	
		■グリーンカーテン	○	○	/	/	
	■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	△	△	△	△		
	■その他化石燃料の削減 (灯油・LPG)	■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	○	○	○	○	
		■窓の内側に断熱材を貼り付ける	-	-	-	-	
		■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)	○	○	○	○	
■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)		○	○	○	○		
の削減と適正管理	■一般廃棄物の削減 (リサイクルの推進)	■廃棄物置場の整理整頓	○	○	○	○	
		■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	○	○	○	○	
		■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	○	○	○	○	
		■一般廃棄物の排出量記録	○	○	○	○	
	■産業廃棄物の削減と 適正管理	■社内の整理整頓	△	△	○	○	
		■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	○	○	○	○	
の削減	■水道使用量の削減	■充電式乾電池への転換	○	○	○	○	
		■マニフェスト・契約書類の管理	○	○	○	○	
		■「節水」の掲示	△	△	○	○	
		■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量量)	○	○	○	○	
購入	■グリーン購入	■地下水の適正利用基準の策定と遵守	/	/	/	/	
		■その他節水対策機器に関する情報収集	○	○	○	○	
		■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	×	△	×	×	是正対象
(製品サ ービス 関連)	■社員のスキルアップ	■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	△	△	△	△	
		■資格取得者の増加	-	-	-	-	
	■誤発報による緊急出動回数を減らす	■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助	○	○	○	○	新人研修等参加
		■開始開錠ミス減らすように教育する。	○	○	○	○	
■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	○	○	/	/	スタッフミーティング時に実施	

多くの計画は実施することができましたが、一部未実施や、グリーン購入などは是正が必要な項目がありました。窓にすだれを垂らす代わりに東側窓一面にグリーンカーテンを設置、夏の直射日光を遮るとともに、緑で涼しさを演出することができました。その他、社員のスキルアップとして新人研修会のほか、CD研修会にスタッフが参加し、資質向上を図りました。会社周辺の清掃活動は、施設スタッフミーティング(毎月1回実施)の15分前に、スタッフ全員で降雪するまで毎月実施いたしました。



## 6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



### 6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、平成30年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
- 大気汚染防止法：問題なし
- ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
- 水質汚濁防止法（貯油施設）：問題なし（訓練未実施だったため、H30年度中に実施済）
- 下水道法：問題なし
- 消防関係：問題なし
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし
- フロン排出抑制法：問題なし
- 下水道法：問題なし
- 家電リサイクル法：問題なし
- 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

### 6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。

## 7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、対象外であった指定管理施設がエコアクション21の取組に参加し、12月の更新審査において、指定管理施設の取組が評価され、無事更新することができ、これで全組織でエコアクション21の取組がスタートしました。

その中で米沢市児童会館は、指定管理施設の中では、いち早くLED化に取り組み、平成30年度も2階廊下や音楽室の照明をLED化し、残すは、2階の第一、第二クラブ室となりました。引き続き、行政と連携し、LED化を実現してまいります。

また、児童会館では毎年ペットボトルのキャップを来館者から収集し、エコキャップ推進運動に取り組まれている山形銀行西米沢支店様に寄贈するなど、環境だけでなく、社会貢献活動を以前から行っております。

一方、利用者への周知という点では、環境掲示板が不十分だったように感じましたので、児童会館という施設の特徴を活かし、小さいお子様の時から、自然と環境に配慮できる掲示板を作成して欲しいです。来年度以降は、照明のLED化など、行政の環境負荷につながる提案をすることで更なるCO<sub>2</sub>削減に寄与してまいります。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間俊明





ごとうかいかんのことも委員会のメンバーで  
ごみんなから集めたペットボトルキャップを山形銀行に届けたよ



今年もゴーヤのグリーンカーテン成功！  
(館長とや顔^^)



2階廊下をLED化したよ



この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。  
ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。

米沢市児童会館HP (<http://yonejidou.jp>)

指定管理者株式会社エービーエムHP (<http://www.y-abm.co.jp/>)

エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>)

でもご覧いただけます。

992-0052 米沢市丸の内1-3-47

TEL0238-23-0161 FAX0238-21-7494

Email : [info@yonejidou.jp](mailto:info@yonejidou.jp)